

CANDYシステム

～検査ラボのいない未来の検査の実現～

令和3年12月

(株)パートナーファーム



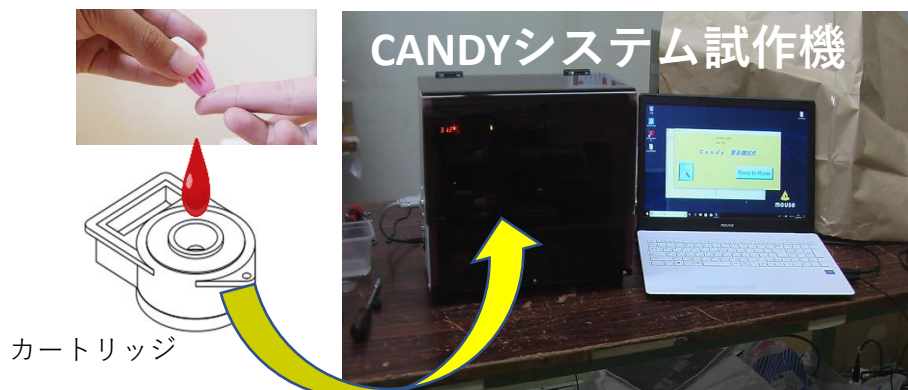
パートナーファーム

社名	株式会社パートナーファーム
事業内容	アナライザー開発・製造・販売
本社	東京都江東区 亀戸 3-59-10 電話：03-5627-7611 FAX：03-5636-7612
設立	2007年9月17日
資本金	2,000万円
役員	代表取締役 中原昭雄
提携先	吉安龍仙生態総合開発有限公司 (江西省吉安市) 華金無紡布有限公司 (湖北省武漢市)

社長 中原 昭雄プロフィール：

1952年生まれ。東京都出身。
総合商社勤務を経て、家業を継ぎ、
発展させる。息子に家業を継いで、
(株)パートナーファームを設立し、
当初は発展途上国の開発に携わる
が、大病を患ったことから、医療の
大切さに目覚め、これまでにない
新しい発想でCANDYシステムを開発
し、現在に至る。

CANDYシステムとは



検体を入れたカートリッジをCANDY
に挿入して**5分で計測**！

【何を計測できるの？】

目薬一滴の5分の1程度の検体(**5 μ l**)で
抗体**量**（ウイルス、アレルギー）、
ビタミン・薬品・化学品等の成分の
量などを**5分間**で検出

（血液、唾液、涙、尿、その他液体
を検査可能）

【特徴】（他社製品比較）

A社機器：検査成分の**有無**を計測

CANDY：検査成分の**量**を計測

⇒**量**の把握で、対策を立てられる

【特許（取得済/申請中）】

<取得済特許>

・特許証：特許第6531307号（登録日2019年5月31日）

（国際出願番号：PCT/JP2016/061476）

・実用新案登録番号：登録第3215045（登録日2018年1月31日）

<申請中特許>

・出願番号：特願2021-537350

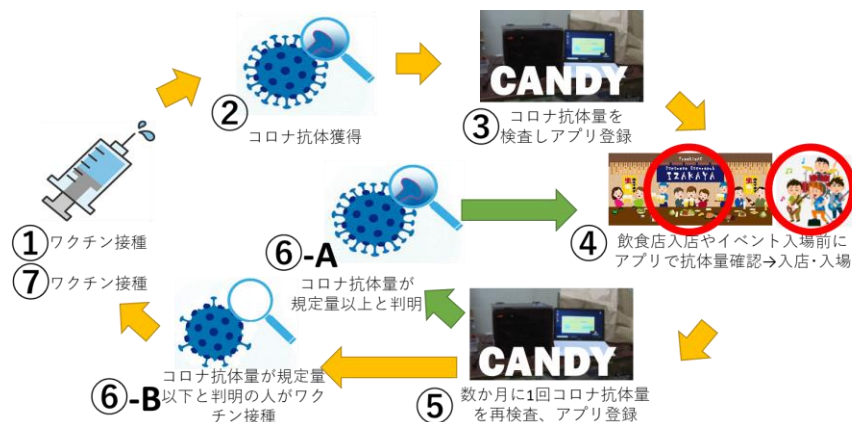
（国際出願番号：PCT/JP2020/30018）

活用方法提案（1）

【コロナ抗体量検査】



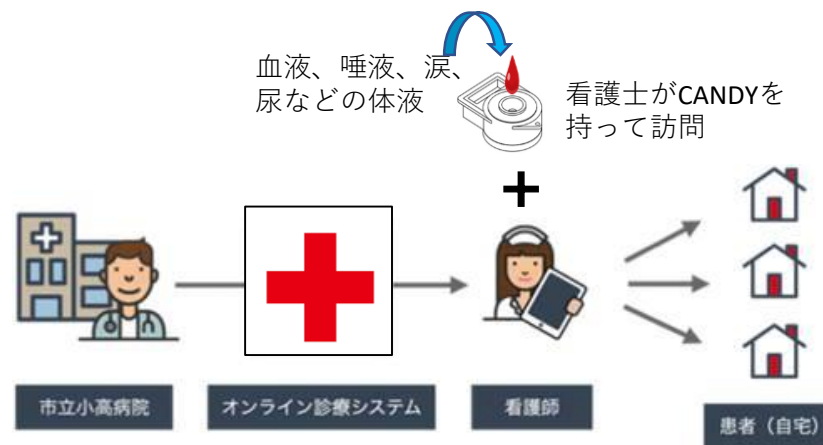
指先から採血した微量の血液で、5分で抗体量を検査。継続的な検査実施で、抗体量の低下を検出し、ワクチン接種時期を把握できる。どこにでも検査機器を置けるのが強み。



【IT遠隔医療で体液検査】



現在の遠隔医療では血圧計、心電計などの検査しかできていない。これにCANDYを加えることで、医師の指示で患者の体液検査を遠隔医療中に実施、検査結果を踏まえた治療、薬の処方につながる。

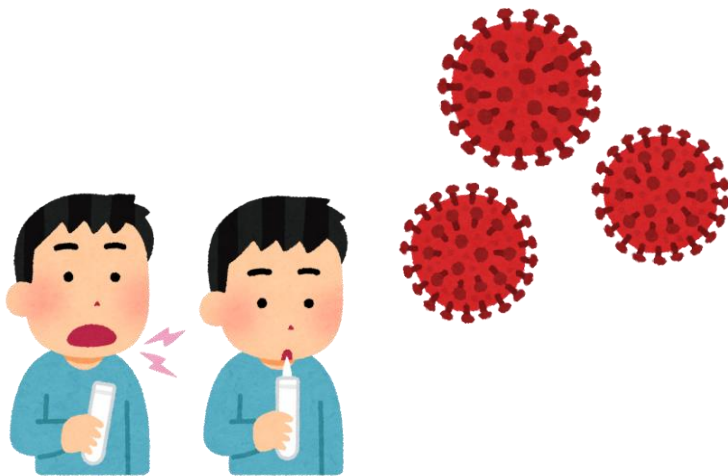


活用方法提案（2）

【抗原物質検出】



唾液中のコロナやインフルエンザなど感染症の抗原物質の量を計測することで、感染の度合いを把握することができる。



【水の中の農薬検出】



ゴルフ場で使われる農薬が池に流出したものを、CANDYで濃度を計測することで、適切な中和剤の量を計算して必要以上の中和剤を池に放出させず、環境を守る。



ご清聴ありがとうございました